

国内発生93例目豚熱(CSF)

新潟県で患畜を確認!

<発生農場の概要>

・所在地:新潟県新発田市 飼養状況:約450頭

<経緯>

- ・新潟県は、8月13日同県新発田市の農場において子豚の死亡が増加している旨の通報を受け、当該農場に立ち入り、検査を実施
- ・検査により豚熱の疑いが生じたため、国の研究機関で精密検査を実施したところ、14日、豚熱の患畜であることが判明

<野鳥・野生動物による侵入の防止>

- ・畜舎には**2cm角以下**の網目の防鳥ネットを設置し、間隙を塞ぎましょう。
また、破損が見つかったら、**直ちに補修**しましょう。
- ・防鳥対策と同様、間隙を塞ぎ、**ネズミの侵入を防止**しましょう。
- ・ネズミを見つけた場合、その侵入経路を見つけ、捕獲装置の設置、殺鼠剤の使用により駆除しましょう。
- ・畜舎周辺、農場敷地周縁及び農場内道路へ**消石灰を散布**しましょう。
- ・畜舎の中に入ったら、**すぐに扉を閉め**ましょう。
- ・県内でも、**野生いのししから豚熱のウイルスが検出**されています。
より一層の警戒をお願いします。

① **早期発見・早期通報**

② 家畜飼養農場の**防鳥ネット・防護柵等**の再度の確認、
人・車両の出入りの際の**飼養衛生管理の強化**

③ 農場周辺の消石灰散布など**消毒の徹底**等による
農場へのウイルス侵入防止の徹底

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

野生動物対策



農場を囲う柵を設置するとともに、破損などがいないか定期的に点検。

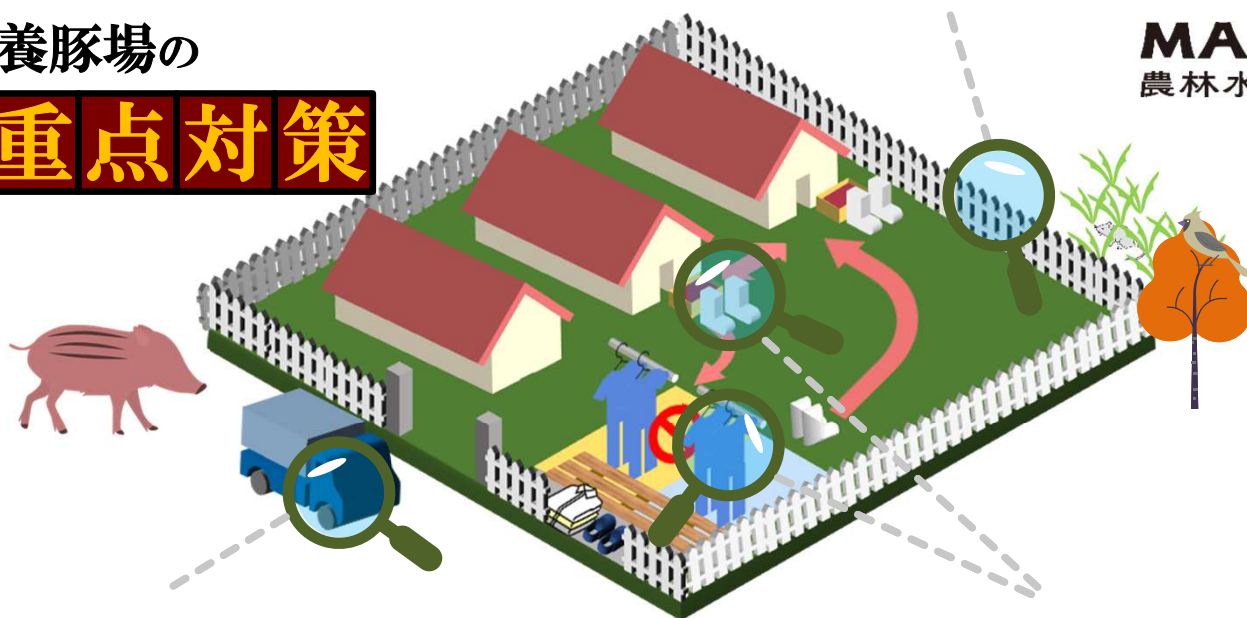
農場辺縁を含め敷地内の草刈りや枝の剪定を行い、野生動物が隠れる場所を作らない。

死亡家畜は野生動物を誘引しないよう適切に保管。

養豚場の

重点対策

MAFF
農林水産省



農場内や進入車両の消毒



畜舎周囲・農場外縁部に定期的に石灰を散布。

車両の洗浄・消毒も忘れない。車体、タイヤ周りや溝の汚れをしっかりと落とす。

更衣・履き替えの徹底



洗浄・消毒された衛生的な衣服や長靴を用意。

長靴は履き替えを徹底し、使用後は洗浄してから消毒し、消毒薬は定期的、または汚れた都度交換。